

A. 調査実施の概要

A. 調査実施の概要

1. 調査目的

2003年4月に行われた東京都知事選挙における選挙民の投票行動および、都知事について描くイメージに関する統計的なデータを収集し分析をする。

2. 調査設計

- (1) 調査地域 杉並区、港区、新宿区、国立市、江戸川区、大田区、多摩市
- (2) 調査対象 上記各区在住の男女個人
- (3) 標本数 6300
- (4) 標本抽出 ゼンリン住宅地図帳からの二段無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送法（郵送配布 郵送回収・はがき督促を一回）
- (6) 調査期間 2004年10月20日（水）～11月10日（金）
（調査期間後に郵送回収した調査票についても、可能な限り調査に反映させた）
- (7) 調査機関 早稲田大学文学部 社会学研究室

3. 調査内容

本調査は、次の6項目について調査した。

<調査項目>	<問番号>
(1) 都知事選における選挙行動	調査票 A 問1 - 問3
(2) 政治家の印象・支持政党	調査票 A 問4 - 問5
(3) 回答者の属性	調査票 A 問6 - 問14
(4) メディアの利用・諸活動について	調査票 A 問15 - 問16
(5) 都政への意見（自由記述）	調査票 B
(6) 外国人に対する態度	調査票 C

4. 回収結果

- (1) 標本数 6300
- (2) 有効回収数 1199
- (3) 有効回収率 19.0%

5. 地域別回収状況

	標本数	有効回収数	回収率
杉並区	900	204	17.0
港区	900	149	12.4
新宿区	900	174	14.5
国立市	900	203	16.9
江戸川区	900	139	11.6
大田区	900	173	14.5
多摩市	900	156	13.0
(無回答)		1	100.0
全体	6300	1199	17.0

6. 報告書（速報版）の見方

- (1) 集計は、小数点第二位以下を四捨五入してある。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- (2) パーセント(%)はすべて有効パーセント。
- (3) 本文や図表中の選択肢の標記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。

B. 調査回答者の属性

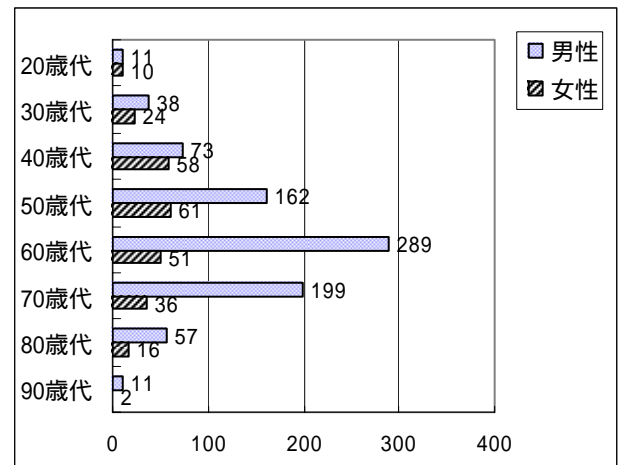
B. 調査回答者の属性

市販の住宅地図に掲載されている表札名をつかって標本抽出をおこなったため、回答者の属性にはいくつかの偏りが生じている。年齢階層では50-70代を中心に多くなっており、性別では男性が、居住形態では持ち家所有者が多数を占めている。また回答者の学歴が高くなっているのも特徴的である。本調査のすべての分析結果は、この偏りを常に考慮に入れて見る必要がある。

1. 性別・年齢別

有効回答数は1098(91.6%) 無回答101(8.4%) 合計1199(100%)

年齢	男性	(%)	女性	(%)	合計	(%)
20歳代	11	1.0	10	0.9	21	19.0
30歳代	38	3.5	24	2.2	62	5.6
40歳代	73	6.6	58	5.3	131	11.9
50歳代	162	14.8	61	5.6	223	20.3
60歳代	289	26.3	51	4.6	340	31.0
70歳代	199	18.1	36	3.3	235	21.4
80歳代	57	5.2	16	1.5	73	6.6
90歳代	11	1.0	2	0.2	13	1.2
合計	840	76.5	258	23.5	1098	100.0

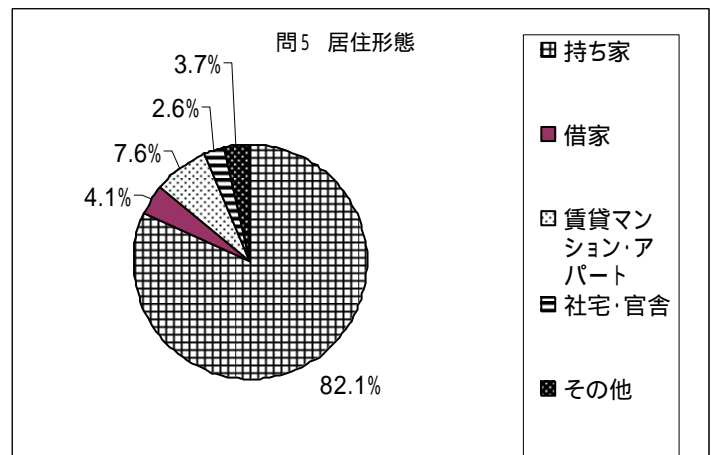


2. 居住形態別

有効回答数は1082(90.2%) 無回答117(9.8%) 合計1199(100%)

持ち家居住者が突出

問5 居住形態		
	度数	(%)
持ち家	888	82.1
借家	44	4.1
賃貸マンション・アパート	82	7.6
社宅・官舎	28	2.6
その他	40	3.7
合計	1082	100.0



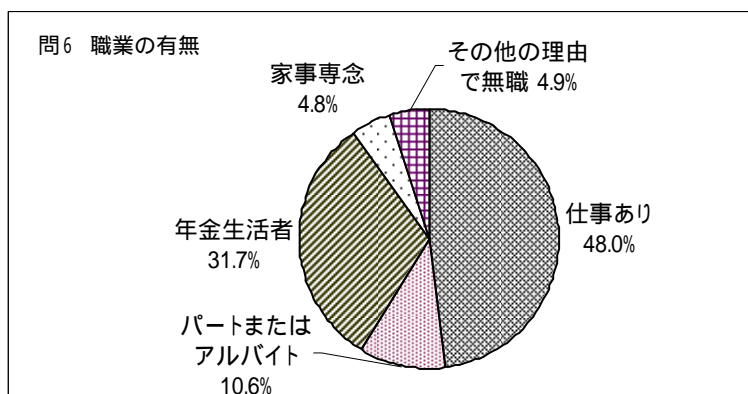
B. 調査回答者の属性

3. 職業別

有効回答数は 1082 (90.2%) 無回答 117 (9.8%) 合計 1199 (100%)

回答者の三割は年金生活者

問 6 職業の有無		
	度数	(%)
仕事あり	519	48.0
パートまたはアルバイト	115	10.6
年金生活者	343	31.7
家事専念	52	4.8
その他の理由で無職	53	4.9
合計	1082	100.0

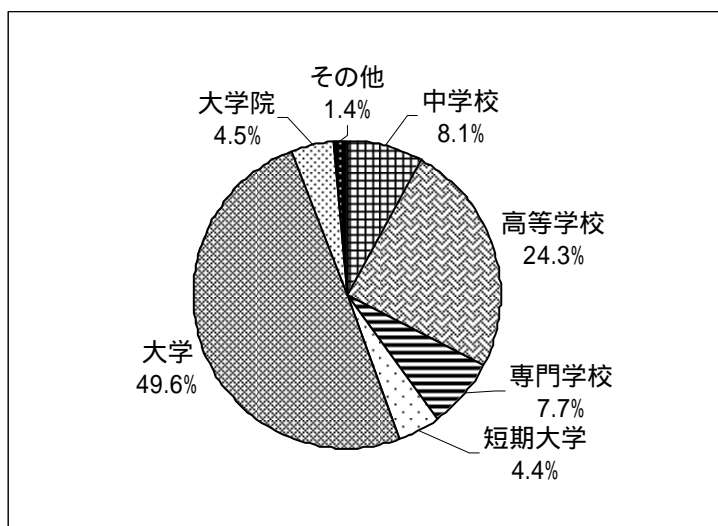


4. 学歴別

有効回答数は 1156 (96.4%) 無回答 43 (3.6%) 合計 1199 (100%)

回答者の半数以上が大卒

問 10 学歴		
	度数	(%)
中学校	94	8.1
高等学校	281	24.3
専門学校	89	7.7
短期大学	51	4.4
大学	573	49.6
大学院	52	4.5
その他	16	1.4
合計	1156	100.0



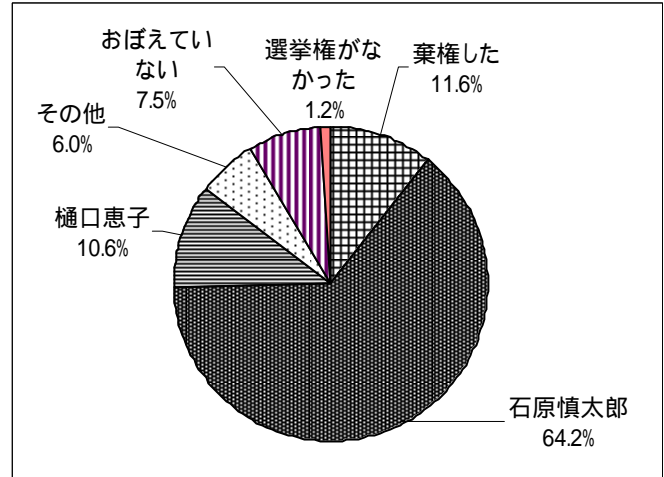
C. 調査結果の分析

1. 都知事選（03年）における投票行動

有効回答数は1165（97.2%）無回答34（2.8%）合計1199（100%）

選管発表の投票率は44.9%、得票率（有効票中%）は石原（70.2）、樋口（18.6）、その他（11.3）

問1(1) 03年の都知事選挙における投票行動		
	度数	(%)
棄権した	123	10.6
石原慎太郎	748	64.2
樋口恵子	123	10.6
その他	70	6.0
誰に投票したかおぼえていない	87	7.5
選挙権がなかった	14	1.2
合計	1165	100.0

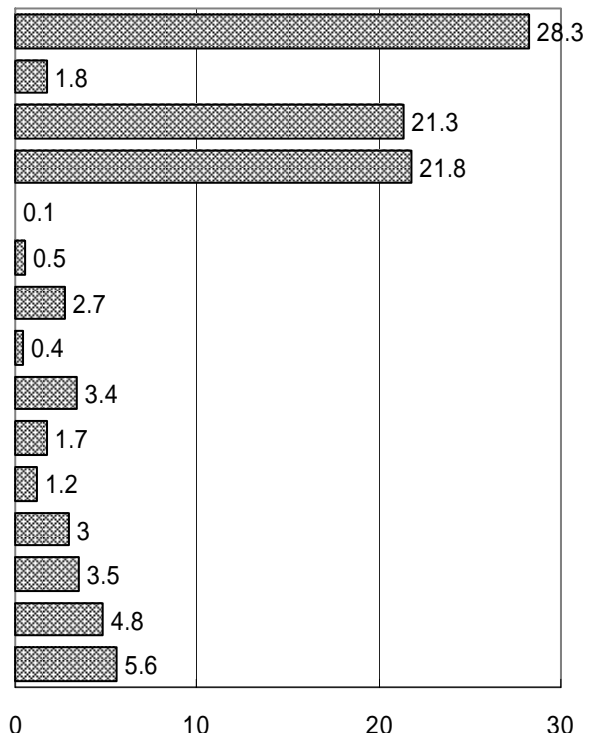


2. 知事選での投票理由

有効回答数は1013（84.5%）無回答186（15.5%）合計1199（100%）

政策と実績を投票の基準とした人が多い

問1(2) 投票理由（第1位）		
	度数	(%)
ア. 公約・政策がよかったから	287	28.3
イ. 有名な人だから	18	1.8
ウ. 実績があるから	216	21.3
エ. 変化を期待したから	221	21.8
オ. 地元の人だったから	1	.1
カ. 友人・知人に勧められたから	5	.5
キ. 自分が支持する政党の候補者だったから	27	2.7
ク. 所属する会社、団体が支持しているから	4	.4
ケ. 汚職と関わっていないさそうだから	34	3.4
コ. イメージがよかったから	17	1.7
サ. 選挙スローガンがよかったから	12	1.2
シ. 政権交代を期待したから	30	3.0
ス. 他に支持する候補者がいなかったから	35	3.5
セ. 対立候補に当選してほしいから	49	4.8
ソ～タ. その他	57	5.6
合計	1013	100.0



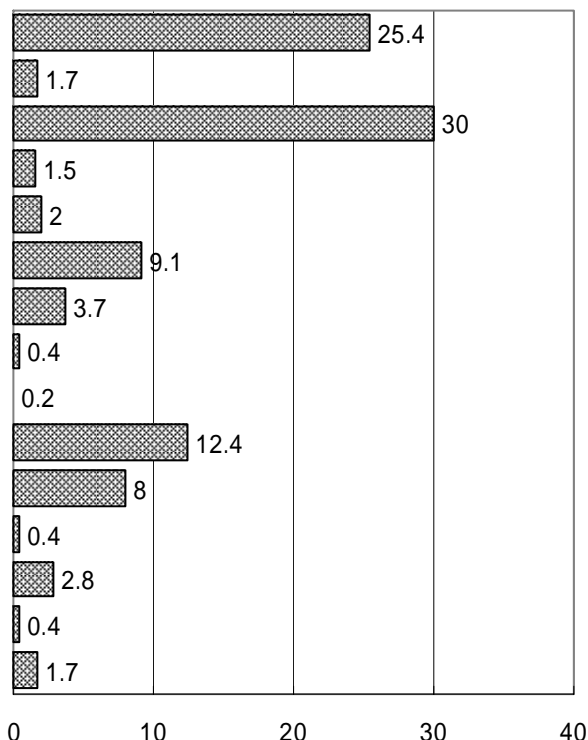
C. 調査結果の分析

3. 支持する政策

有効回答数は 460 (38.4%) 無回答 739 (61.6%) 合計 1199 (100%)

財政・教育問題への支持が多い

問 1 (3) 支持する政策 (第 1 位)		
	度数	(%)
ア. 教育問題	117	25.4
イ. 雇用対策	8	1.7
ウ. 都の財政問題	138	30.0
エ. 中小企業対策	7	1.5
オ. 災害対策	9	2.0
カ. 福祉・高齢者対策	42	9.1
キ. 米軍横田基地の返還・民間利用問題	17	3.7
ク. 臨海地域の再開発問題	2	0.4
ケ. ごみ処理問題	1	0.2
コ. 犯罪・治安対策	57	12.4
サ. 環境問題	37	8.0
シ. 羽田空港国際化問題	2	0.4
ス. 首都機能移転問題	13	2.8
セ. 地方交付税問題	2	0.4
ソ. その他 1	8	1.7
合計	460	100.0



4. 石原支持者が支持する政策

有効回答数は 380 (50.8%) 無回答 368 (49.2%) 合計 748 (100%)

石原氏を支持した人は、相対的に福祉対策への関心が低く、「犯罪・治安対策」に関心を寄せている。福祉・高齢者対策」に関心がある人は樋口氏に投票した人が多い

「福祉・高齢者対策」を第一位とした人の投票行動		
	度数	(%)
石原慎太郎	12	28.6
樋口恵子	18	42.9
その他	10	23.8
誰に投票したかおぼえていない	2	4.8
合計	42	100.0

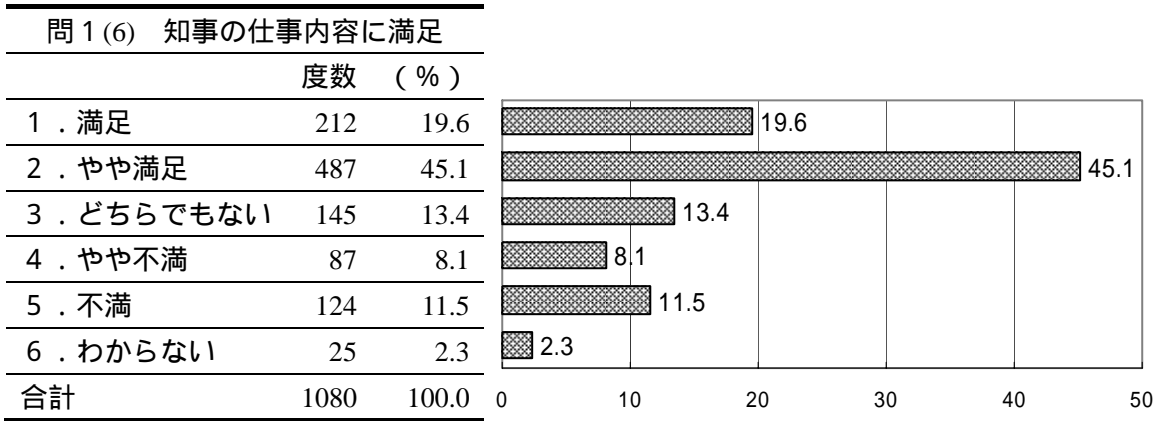
「犯罪・治安対策」を第一位とした人の投票行動		
	度数	(%)
石原慎太郎	55	96.5
樋口恵子	1	1.8
誰に投票したかおぼえていない	1	1.8
合計	57	100.0

C. 調査結果の分析

4. 知事の仕事への満足度

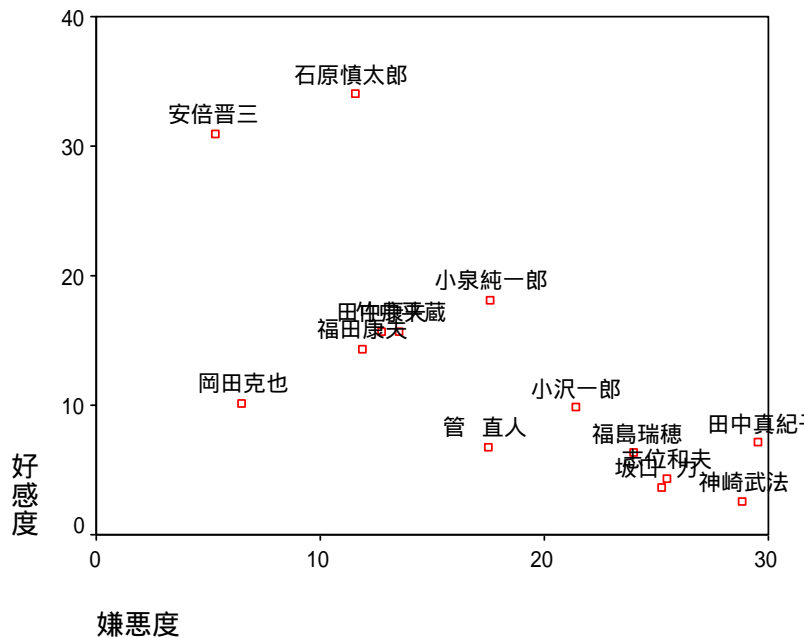
有効回答数は 1080 (90.1%) 無回答 119 (9.9%) 合計 1199 (100%)

知事の仕事内容にはほぼ満足している人が多い



5. 政治家の印象

著名な政治家についての印象(よい・わるい)を聞いた質問(問4)に対する回答をクラスター分析した結果。11月の調査時点で石原氏と安倍氏が特徴的な位置を占めていたことがわかる



C. 調査結果の分析

6. 不法入国・滞在の外国人に対する意識

不法入国・滞在者に対する石原都知事の考えに賛意を示す回答が多い一方で、不法滞
在者として国外退去処分を受けたイラン人一家への処分を取り消す東京地裁の判決も、
多くに支持されている

調査票 C (1)		調査票 C (2)	
石原都知事の「不法入国、 たたき出す」という考えに	度数 (%)	イラン人一家の国外退去処分 の取り消しに	度数 (%)
ひじょうに賛成である	491 (44%)	ひじょうに賛成である	310 (28%)
どちらかといえば賛成する	427 (38%)	どちらかといえば賛成する	528 (48%)
どちらかといえば賛成しな い	103 (9%)	どちらかといえば賛成しない	174 (16%)
まったく賛成しない	92 (8%)	まったく賛成しない	78 (7%)
総計	1113 (100%)	総計	1090 (100%)

2004 年都知事選で石原氏を選んだ人の大多数が、不法入国・滞在の外国人に対する氏
の考えを支持している。それ以外の候補者に投票した回答者は、石原都知事の考えに
対してはほぼ半分に賛否が分かれている

都知事選 (03 年) での投票行動	石原都知事の「不法入国、たたき 出す」という考えに		総計	値は度数。かっこ内は 行比率、小数点以下は 四捨五入。以下同様
	賛成する	賛成しない		
石原慎太郎	668 (95%)	38 (5%)	706 (100%)	
石原氏以外の候補者	84 (46%)	98 (54%)	182 (100%)	
棄権・覚えていないなど	154 (73%)	58 (27%)	212 (100%)	
総計	906 (82%)	194 (18%)	1100 (100%)	

イラン人一家の退去処分取り消し判決に関しては、どの候補者に入れた層でも、おお
むね 8 割前後が賛成する傾向にある

都知事選 (03 年) での投票行動	イラン人一家の国外退去処分の取消に		総計
	賛成する	賛成しない	
石原慎太郎	509 (75%)	174 (25%)	683 (100%)
石原氏以外の候補者	154 (83%)	31 (17%)	185 (100%)
棄権・覚えていないなど	164 (78%)	45 (22%)	209 (100%)
総計	827 (77%)	250 (23%)	1077 (100%)

2004年7月参議院議員選挙比例区で、与党（自民党・公明党）に投じた回答者の9割以上が、また民主党に投じた回答者の8割以上が、不法入国・不法滞在の外国人に対する石原都知事の考えに賛成している。他方、共産党と社民党の投票者はほぼ半分に賛否が割れている

参院選（04年）での投票行動（比例区・政党）	石原都知事の「不法入国、たたくき出す」という考えに		総計
	賛成する	賛成しない	
自由民主党	318（94%）	21（6%）	339（100%）
民主党	329（82%）	71（18%）	400（100%）
公明党	36（90%）	4（10%）	40（100%）
日本共産党	42（55%）	34（45%）	76（100%）
社会民主党	27（48%）	29（52%）	56（100%）
総計	752（83%）	159（17%）	911（100%）

イラン人一家の退去処分取り消し判決に関しては、参院選での投票政党に関係なく、どの層でもおおむね7割から8割の賛意が得られている

参院選（04年）での投票行動（比例区・政党）	イラン人一家の国外退去取り消しに		総計
	賛成する	賛成しない	
自由民主党	231（71%）	95（29%）	326（100%）
民主党	324（82%）	73（18%）	397（100%）
公明党	34（85%）	6（15%）	40（100%）
日本共産党	57（77%）	17（23%）	74（100%）
社会民主党	48（86%）	8（14%）	56（100%）
総計	694（78%）	199（22%）	893（100%）